

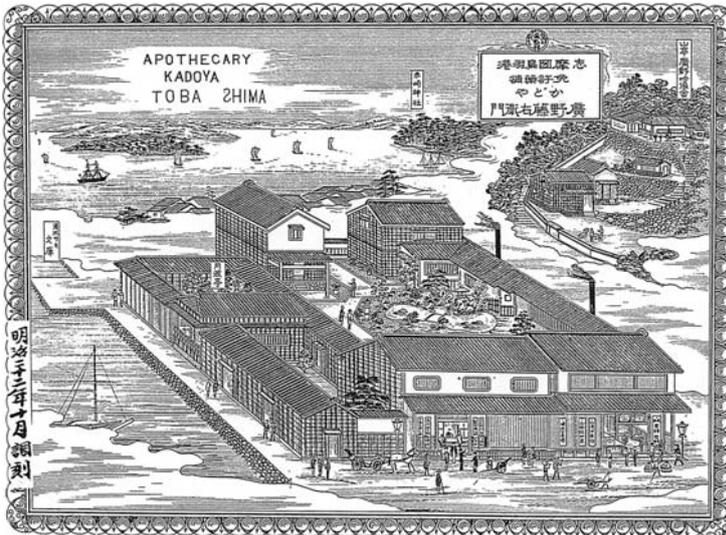
# すこやかに とばごげんきんこ

vol.43

AK 絵



近年、伝統的なお正月遊びをする機会は減ってきているかもしれません。しかし世代を超えて楽しめ、親から子へ、祖父母から孫へ、伝承する喜びは格別です。お子さんにとっても素敵な思い出になるでしょう。



鳥羽藩は、幕末に行われた幕府と新政府の間で行われた、鳥羽伏見の戦いで負けた幕府軍についていたので、明治新政府になって多額の罰金が科せられ、その資金を工面するために、お城の瓦ひとつまで競売にかけたといわれています。このときに、善意で購入したのかもしれない。

広野家は庄屋と薬屋を営んでいましたが、武家ではありませんでした。それなのに足軽がつける胸当て（具足）や、それよりやや位が高い武士がつける鎧、槍などが残されています。足軽の胸当てと陣笠は数個以上あり、どうしてこのような武具が広野家にあるのかわかりません。

## 武器いろいろ



足軽が使った具足(上)と陣笠(下)



武士が使った鎧

# よみがえる「鳥羽」をみる

Vol.43

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。



編集と発行

総務課広報情報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ■0599-25-1114  
ホームページ <http://www.city.toba.mie.jp/>  
Eメール [koho@city.toba.mie.jp](mailto:koho@city.toba.mie.jp)

資源保護のために再生紙を使用しています。

角谷 高島君、木村君、今年も虎の子の二人の頑張りが必要やからね！  
高島 はい！何事にもトライします！  
木村 腰が痛いけど、シャッターチャンスを見逃さないように腰トントンと頑張ります。



今年もよろしくお願ひします

## 編集後記 広報マン

